

報 道 資 料

令和6年5月31日

国際課国際交流係

担当：野村、石田

(ダイヤル) 0742-27-5821

(内線) 2536

2024年5月22日～24日に、第13回東アジア地方政府会合が中国・陝西省西安（シーアン）市において開催されました。

「東アジア地方政府会合」は奈良県が中心となって提唱し、2010年から毎年開催している国際会議です。この会合は、東アジア各国の地方政府の代表が、地域の実情や課題を報告し合い、共通する課題の解決に向けた議論を行うことで、相互理解を深め、地方政府の行政能力を高めることを目的としており、奈良県が事務局を務めています。

第13回目を迎える今回の会合は、中国・陝西省西安市で開催されました（4回目の海外開催）。

奈良県からは、知事、県議会副議長、総務警察委員長等が参加しました。会合では、イチゴや柿等、奈良県産農産物のPRや、大阪・関西万博を契機とした奈良県への誘客を呼びかけるプロモーションなどを行いました。

併せて、2011年に友好提携を締結した中国・陝西省の趙剛（チャオ・ガン）陝西省長を表敬訪問するとともに、現地観光事業者7社に向けたトッププロモーションも実施しました。

また、県内の経済団体等も同行し、BYD（世界的な電気自動車メーカー）など中国の先進企業等を視察し、意見交換等を行いました。

記

1. 開催日時： 令和6年5月22日（水）～24日（金）
2. 開催地： 中国・陝西省西安市
3. 主催： 中国・陝西省西安市
（「東アジア地方政府会合」事務局（奈良県））
4. テーマ： ・農業におけるイノベーション、未来とのリンク
・データを中心に据えた、デジタル経済の推進
5. 現地参加状況：
4カ国28地方政府等、計46機関、約300人

※詳細は別添の「第13回東アジア地方政府会合参加に伴う行程」及び「全体概要」をご覧ください。